

## 第2回 楽しさ森×2(もりもり)調査ワークシート

代表所在地	小川町1丁目402番1	調査班	第1期 冬班	調査員 全員の 氏名	〇〇	〇〇
-------	-------------	-----	-----------	------------------	----	----

調査日時	平成24年1月14日(土) 10時 00分	天気	晴れ	風	弱 1.0~2.0m/s	温度	寒 5~10度
------	-----------------------	----	----	---	-----------------	----	------------

### 1 コドラードの区域を決めましょう

#### (1) コドラードとは何でしょう。

植生調査の一般的な方法の一つで、コドラート法(quadrat method)とされています。その地域、区画の植生の特徴が最もよく出ていると思われる場所を選び、そこに20mから25m程度の正方形のコドラード(枠)を設置し、その内側を標本として調査を行うものです。

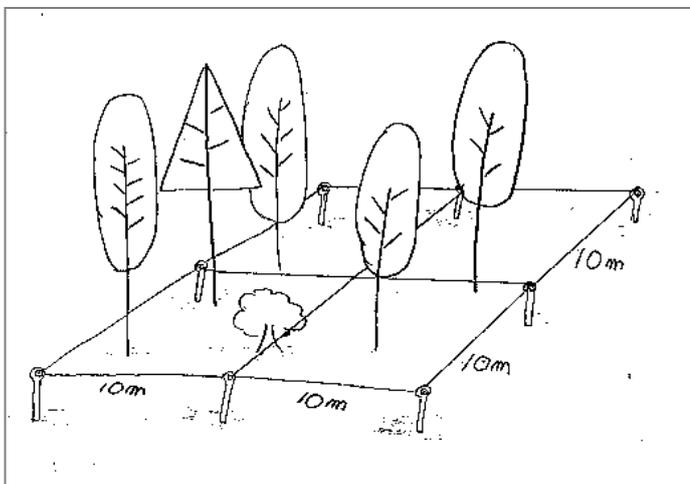
#### (2) コドラードの大まかな設置場所を決定しましょう。

コドラード(枠)を設置する場所としては、その植生の特徴がよく現れたところになります。雑木林のような2次林では、関西のマツ林ではなく、クヌギやコナラの混合林が多いので、もっとも典型的なところを選ぶ、ということになります。また、小平の雑木林は比較的小規模な樹林なので、20m四角の区域が設置可能な場所としては、相当な植生の偏りが無い限りは、中央部に区域取りをすることになります。

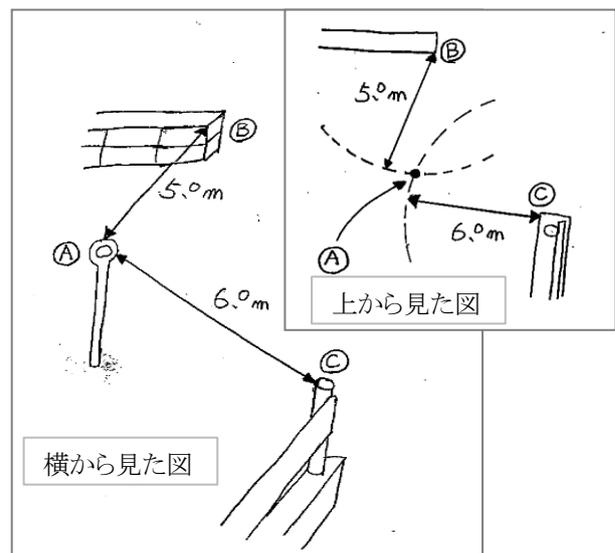
#### (3) コドラードの区域を決定しましょう。

20m四角のコドラードの区域は、方位の南北軸と東西軸に合わせて区域取りします。

- ① 方位磁石で南北軸線を確認し大体の中心線を出します。
- ② 東西方向に10mずつ張り出して4地点を決定します。
- ③ 4地点にロープ杭を差し込みます。
- ④ 4地点それぞれについて、近くの固定した構造物や大きな木等からの距離を測定します。
- ⑤ 4地点のロープ杭を囲むようにスズランテープを張ります。
- ⑥ 東西軸の中心線も出して、20m四角のコドラードを4分割して、調査をしやすくしましょう。



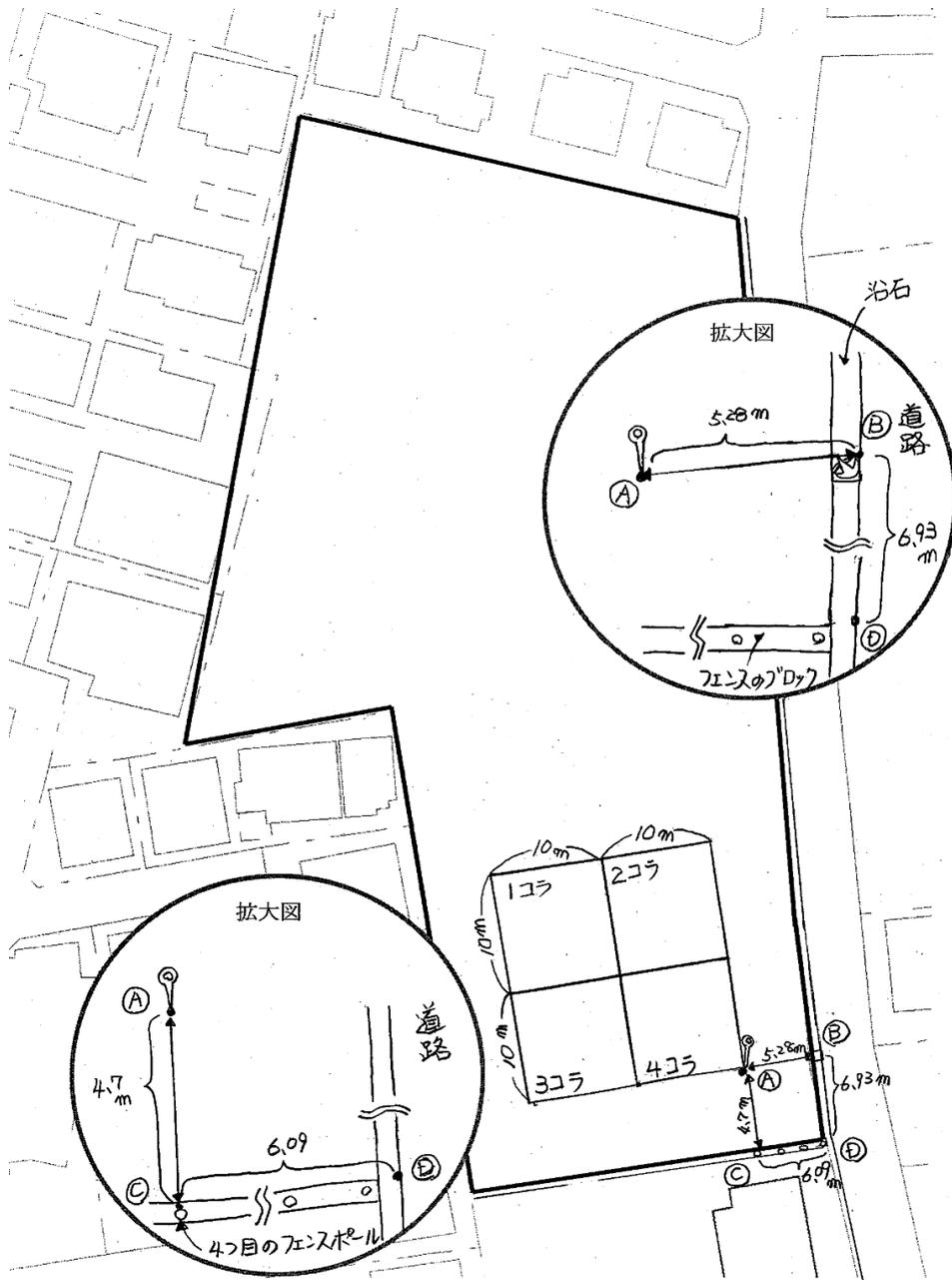
コドラードのイメージ図



コドラードの復元イメージ図

(4) 20m四方のコドロード区域を地図に描きましょう。

調査員の20mの歩測	歩
------------	---



方位磁石をしっかりと見て！



ロープ杭を使います！

2 コドロード内の毎木調査をしましょう。

(1) 樹木の種類、目通し幹周りや高さ、位置などを地図に描きましょう。

樹木の分類

【落葉樹と常緑樹の例】

(落葉針葉樹)→表示 △系

針葉樹

高木:イチョウ・メタセコイヤ・ラクウショウなど (常緑針葉樹)→表示 ▲系

高木:アカマツ・サワラ・スギ・ヒノキ・ヒバなど

(落葉広葉樹)→表示 ○系

広葉樹

高木:エゴノキ・エノキ・クヌギ・ケヤキ・コナラ・サクラなど 中木:トサミズキ・マユミ・

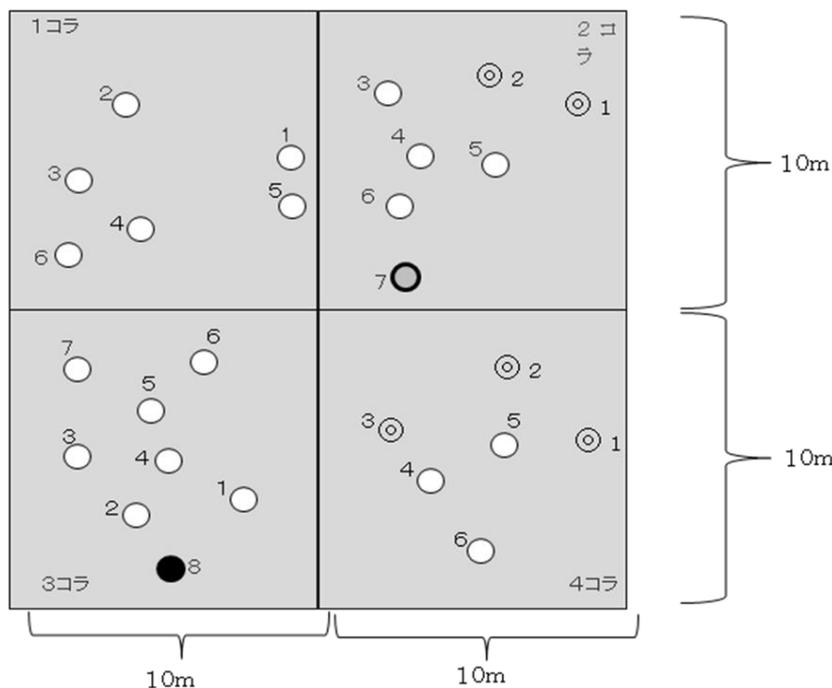
マンサク・ムクゲ・ムラサキシキブなど

(常緑広葉樹)→表示 ●系

高木:アラカシ・クスノキ・シラカシ・スダジイ・モチノキなど

①樹木の配置図

樹木種類の表示 ○=ケヤキ ◎=コナラ =クヌギ



釣りざおも使いま



落葉していると高さが測りやすいで

(2) 樹木の位置を地図に落としながら、樹木の様子を観察しましょう。

毎木調査(落葉)			1 コラ						
地図No	現地No	樹種	幹周り	高さ	樹勢	枝ぶり	葉の様子	損傷	備考
1		ケヤキ	0.32	8					
2		ケヤキ	0.6	12					
3		ケヤキ	1.3	13				幹の欠損	
4		ケヤキ	1.35	28					
5		ケヤキ	0.16	4					
6		ケヤキ	0.26	7					

**【ポイント】**  
 葉の様子や樹勢などは、葉が展葉し森の息吹を感じる春から夏の調査がよい。樹高などは、葉

毎木調査(落葉)			2 コラ						
地図No	現地No	樹種	幹周り	高さ	樹勢	枝ぶり	葉の様子	損傷	備考
1		コナラ	1.38	22					
2		コナラ	0.89	25					
3		ケヤキ	0.54	12					
4		ケヤキ	0.29	9					
5		ケヤキ	0.24	4					
6		ケヤキ	0.28	7					
7		クヌギ	1.42	28					

毎木調査(落葉)			3 コラ						
地図No	現地No	樹種	幹周り	高さ	樹勢	枝ぶり	葉の様子	損傷	備考
1		ケヤキ	1.57	20					
2		ケヤキ	0.25	5.5					
3		ケヤキ	0.43	11					
4		ケヤキ	0.43	9					
5		ケヤキ	0.41	9.5					
6		ケヤキ	1.42	21					
7		ケヤキ	0.23	7.3					

毎木調査(常緑) ~冬でも葉がついてる木			3コラ						
地図No	現地No	樹種	幹周り	高さ	樹勢	枝ぶり	葉の様子	損傷	備考
8		オリーブ	0.11	3					

毎木調査(落葉)			4 コラ						
地図No	現地No	樹種	幹周り	高さ	樹勢	枝ぶり	葉の様子	損傷	備考
1		コナラ	1.21	17					
2		コナラ	0.52	9.5					
3		コナラ	0.72	15					
4		ケヤキ	0.22	8					
5		ケヤキ	1.7	23					
6		ケヤキ	0.54	9					

### 3 森の宝物探しをしましょう。

#### (1) 森の宝物とは何でしょう。

雑木林の森は四季折々の変化を見せます。その折々で、生息している動植物たちが様々な宝物を残してくれます。今回の調査は冬の季節なので、色彩豊かな落葉や実生のクヌギなどの若い樹木を見ることができます。落葉の下では下草たちの春の躍動の気配を見つけることができるかもしれません。

#### (2) 宝物を記録しましょう。

区分	内容	特徴	発見場所	周りの状況
宝1	落ち葉の下の写真1	ロゼットの生え方に見えます	森の西端	伐採された草地
宝2	落ち葉の下の写真2	立ちあがって生えています。	森の西端	伐採された草地
宝3	ナラタケ	乾燥して残っていました。	森の西南端	伐採された草地
宝4	晴天	雲一つない晴天	南側から北の空を撮影	4コラの〇4～6辺り
宝5	コナラの落葉	クヌギより幅がある。	南端部	落ち葉が多かった
宝6	クヌギの落葉	コナラより細長い	南端部	この辺はクヌギの方が多いようだ

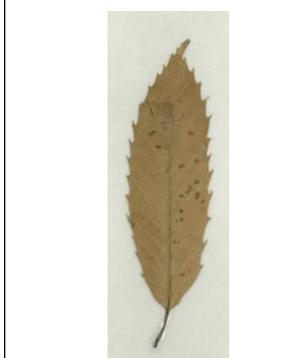
宝もの1	調査歴	
		
コメント		
生え方が違いますね。		

宝もの2	調査歴	
		
コメント		
生え方が違いますね。		

宝もの3	調査歴	
		
コメント		
森の掃除屋さん		

宝もの4	調査歴	
		
コメント		
晴天も森の宝物		

宝もの5	調査歴	
		
コメント		
クヌギ？コナラ？		

宝もの6	調査歴	
		
コメント		
ケヤキ？		

(3) 宝物のあった場所を地図に記入しましょう。

区分	内容	特徴	発見場所	周りの状況
宝1	落ち葉の下の写真1	ロゼットの生え方に見えます	森の西端	伐採された草地
宝2	落ち葉の下の写真2	立ちあがって生えています。	森の西端	伐採された草地
宝3	ナラタケ	乾燥して残っていました。	森の西南端	伐採された草地
宝4	晴天	雲一つない晴天	南側から北の空を撮影	4コラの〇4～6辺り
宝5	コナラの落葉	クヌギより幅がある。	南端部	落ち葉が多かった
宝6	クヌギの落葉	コナラより細長い	南端部	この辺はクヌギの方が多いようだ

